

ヒューレおおいた（人権啓発センター）

# こころ うた 人権の詩



初めて君を見たとき僕はすごくおどろいたんだ  
だって、僕と全然ちがうんだもの。  
かみの色、目の色、肌の色、そして言葉も。  
話してみたい。だけどちがうからこわかった。

いつかの帰り道、雨の中。  
雨宿りしている君がいた。  
かさがなくて困っている。  
でも何って言えばいいのかわからない。  
何も言えず、だまって君にかさを差しかけた。  
するとね、君が笑顔になったんだ。  
な～んだ。言葉じゃないんだ。  
笑顔から伝わってきたよ。  
「ありがとう」の気持ちが！  
君が笑うと、僕も楽しくなってくる。  
僕が笑うと、君も笑顔だね。

生活の中で見過ごしがちな様々な出来事を“人権”という視点で見つめ直して  
表現した“人権の詩(こころのうた)”を紹介します。

<内 容> <sup>こころ うた</sup>「人権の詩」パネルの展示

<会 場> ヒューレおおいた（人権啓発センター）  
ホルトホール大分 1階

<展示期間>

2014年（平成26年）10月1日（水）～10月21日（火）  
9：00～18：00 ※最終日は17：00まで

問合せ先	ヒューレおおいた（人権啓発センター）
電話	097-576-7593